

#### 4. 製造品出荷額等

製造品出荷額等は、8兆2,037億9,800万円となり、前年に比べ4,692億5,700万円(6.1%)増加した。

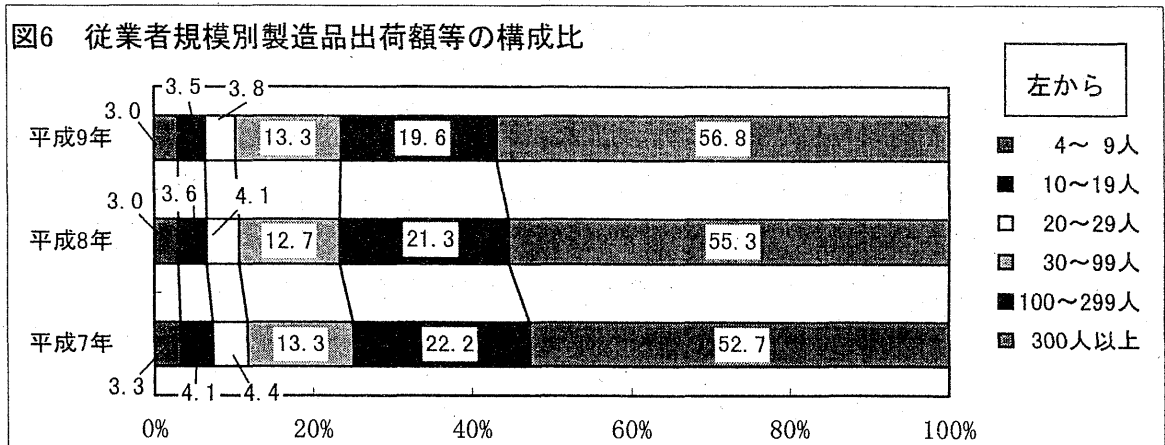
従業者規模別構成でみると、大規模事業所(300人以上)は4兆6,636億8,800万円(構成比56.8%)、中小規模事業所(4~299人)は3兆5,401億1,000万円(構成比43.2%)となっている。

前年と比べると、特に300人以上規模事業所が3,873億4,600万円(9.1%)増加しており、全体の増加分の82%以上を占めている。(表8)(図6)

表8 従業者規模別製造品出荷額等

	7年		8年			9年		
	実数 (百万円)	構成 比(%)	実数 (百万円)	構成 比(%)	対前年 比(%)	実数 (百万円)	構成 比(%)	対前年 比(%)
合計	7,223,444	100.0	7,734,541	100.0	107.1	8,203,798	100.0	106.1
中小規模	3,415,021	47.3	3,458,199	44.7	101.3	3,540,110	43.2	102.4
4~9人	237,932	3.3	235,595	3.0	99.0	242,287	3.0	102.8
10~19人	295,595	4.1	276,563	3.6	93.6	290,188	3.5	104.9
20~29人	314,392	4.4	317,749	4.1	101.1	310,072	3.8	97.6
30~99人	960,697	13.3	983,011	12.7	102.3	1,087,686	13.3	110.6
(30~49人)						354,235	4.3	
(50~99人)						733,451	8.9	
100~299人	1,606,405	22.2	1,645,281	21.3	102.4	1,609,877	19.6	97.8
(100~199人)						960,591	11.7	
(200~299人)						649,286	7.9	
大規模	3,808,424	52.7	4,276,342	55.3	112.3	4,663,688	56.8	109.1
300人以上	3,808,424	52.7	4,276,342	55.3	112.3	4,663,688	56.8	109.1
(300~499人)						574,657	7.0	
(500~999人)						1,101,002	13.4	
(1,000人以上)						2,988,029	36.4	

(注) 平成7年、8年は通産省公表の確定数、9年は県集計の概数である。  
 なお、平成7、8年の( )数字は未公表である。



3類型別区分（生活関連型産業、基礎素材型産業及び加工組立型産業）でみると、生活関連型産業は8,956億7,700万円（構成比10.9%）、基礎素材型産業は3兆420億7,200万円（構成比37.1%）、加工組立型産業は4兆2,660億5,000万円（構成比52.0%）となっている。

（図7）

各産業の業種別製造品出荷額等の主なものをみると、生活関連型産業では、食料品製造業4,492億1,400万円（構成比5.5%）、その他の製造品1,022億6,400万円（構成比1.2%）、繊維工業967億700万円（構成比1.2%）となっている。基礎素材型産業では、化学工業8,474億6,100万円（構成比10.3%）、プラスチック製品製造業4,363億6,900万円（構成比5.3%）、窯業・土石製品製造業3,840億5,700万円（構成比4.7%）、加工組立型産業では、輸送用機械器具製造業2兆1,889億3,700万円（構成比26.7%）、電気機械器具製造業1兆3,006億700万円（構成比15.9%）となっている。

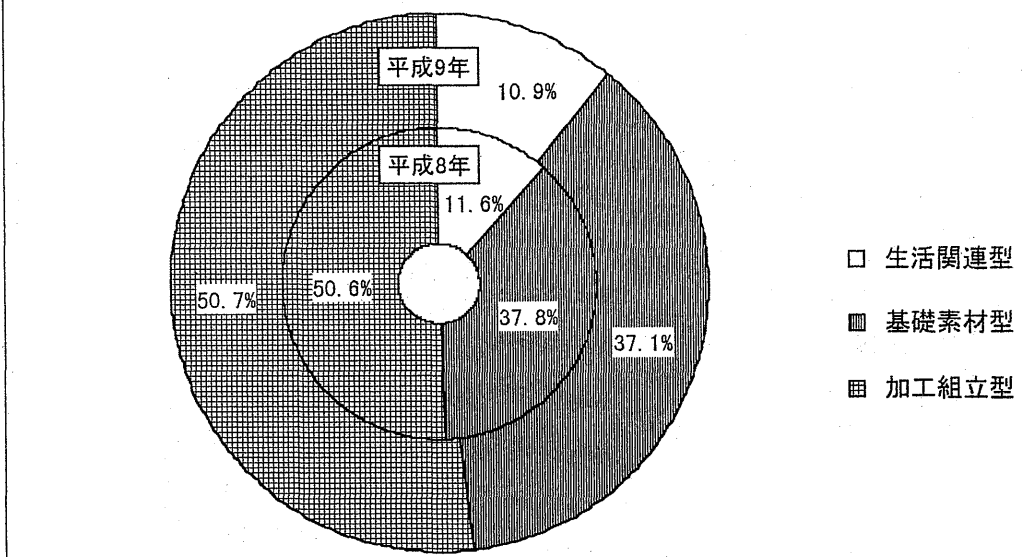
（表9）

表9 業種別製造品出荷額等の推移（従業者4人以上の事業所）

	7年		8年		対前年 比(%)	9年		対前年 比(%)
	実数 (百万円)	構成比 (%)	実数 (百万円)	構成比 (%)		実数 (百万円)	構成比 (%)	
総数	7,223,444	100.0	7,734,541	100.0	107.1	8,203,798	100.0	106.1
生活関連型産業	934,848	12.9	893,549	11.6	95.6	895,677	10.9	100.2
12 食料	484,147	6.7	453,561	5.9	93.7	449,214	5.5	99.0
13 飲料	71,534	1.0	67,516	0.9	94.4	65,797	0.8	97.5
14 繊維	106,179	1.5	100,141	1.3	94.3	96,707	1.2	96.6
15 衣服	54,276	0.8	43,280	0.6	79.7	44,603	0.5	103.1
17 家具	64,490	0.9	67,906	0.9	105.3	72,028	0.9	106.1
19 出版	58,044	0.8	59,956	0.8	103.3	64,488	0.8	107.6
24 皮革	1,288	0.0	729	0.0	56.6	576	0.0	79.0
34 その他	94,890	1.3	100,460	1.3	105.9	102,264	1.2	101.8
基礎素材型産業	2,828,441	39.2	2,922,433	37.8	103.3	3,042,072	37.1	104.1
16 木材	91,712	1.3	89,120	1.2	97.2	88,751	1.1	99.6
18 紙	82,311	1.1	88,507	1.1	107.5	89,373	1.1	101.0
20 化学	775,481	10.7	791,909	10.2	102.1	847,461	10.3	107.0
21 石油	266,027	3.7	310,621	4.0	116.8	348,079	4.2	112.1
22 プラスチック	412,799	5.7	422,873	5.5	102.4	436,369	5.3	103.2
23 ゴム	163,457	2.3	159,827	2.1	97.8	159,776	1.9	100.0
25 窯業	384,827	5.3	380,076	4.9	98.8	384,057	4.7	101.0
26 鉄鋼	132,493	1.8	134,488	1.7	101.5	135,858	1.7	101.0
27 非鉄	218,745	3.0	229,641	3.0	105.0	225,264	2.7	98.1
28 金属	300,589	4.2	315,371	4.1	104.9	327,084	4.0	103.7
加工組立型産業	3,460,156	47.9	3,918,560	50.7	113.2	4,266,050	52.0	108.9
29 機械	719,141	10.0	711,557	9.2	98.9	755,385	9.2	106.2
30 電気	1,140,886	15.8	1,176,774	15.2	103.1	1,300,607	15.9	110.5
31 輸送	1,583,708	21.9	2,012,748	26.0	127.1	2,188,937	26.7	108.8
32 精密	16,421	0.2	17,481	0.2	106.5	21,121	0.3	120.8

（注）平成7年、8年は通産省公表の確定数、9年は県集計の概数である。

図7 種別（3類型）製造品出荷額等の構成比



前年と比べると、生活関連型産業では食料品製造業が43億4,700万円（△1.0%）、繊維工業が34億3,400万円（△3.4%）減少したが、出版・印刷・同関連産業が45億3,200万円（7.6%）、次いで家具・装備品製造業が41億2,200万円（6.1%）増加している。基礎素材型産業では、非鉄金属製造業が43億7,700万円（△1.9%）減少したが、化学工業が555億5,200万円（7.0%）、石油製品・石炭製品製造業が374億5,800万円（12.1%）増加している。加工組立型産業では、すべてで増加しており、輸送用機械器具製造業が1,761億8,900万円（8.8%）、電気機械器具製造業が1,238億3,300万円（10.5%）増加している。

全体的にみると、非鉄金属製造業や食料品製造業、衣服・その他の繊維製品製造業など7業種で1億4,450万円減少しているが、輸送用機械器具製造業や電機機械器具製造業、石油製品・石炭製品製造業など15業種で4,837億700万円増加している。対前年比でみると、精密機械器具製造業の伸びが著しい。

事業所数・従業者数・製造品出荷額等を通してみると、一般機械器具製造業と精密機械器具製造業は3部門とも増加している。輸送用機械器具製造業、電気機械器具製造業は従業者数、製造品出荷額等で大きく増加しているが、逆に事業所数は減少している。食料品製造業、繊維工業、木材・木製品製造業、ゴム製品製造業、なめし革・同製品・毛皮製造業は3部門とも減少している。